

日本臨床発達心理士会主催・資格更新全国研修会（WEB研修会）のお知らせ
（研修委員会 児童・青年期支援小委員会）

2022年9月4日

日本臨床発達心理士会では、2022年12月18日（日）に研修委員会 児童・青年期支援小委員会企画の全国研修会「若者が直面する社会的困難さをパフォーマンス心理学から支援する」を実施します。本研修会は、Zoomによる講義形式となっています。参加希望の方は、P.3～の要領でお申し込みください。

一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構
日本臨床発達心理士会幹事長 近藤 清美

タイトル：若者が直面する社会的困難さをパフォーマンス心理学から支援する

講師：茂呂 雄二 氏（東京成徳大学）

日時：2022年12月18日（日）13:00～16:10（入室は12:30から）
（3時間参加で1ポイント取得可能）

形式：Zoom ウェビナーによるライブ配信

定員：900名（定員を超えた場合は抽選）

参加費：2,000円

申込期間：2022年10月18日（火）～10月31日（月）

●本研修会で学習できること

1. 臨床発達心理士として、現代の若者に必要な支援について理解する。
2. パフォーマンス心理学の観点から、ヤングケアラーや貧困など社会的困難を抱えている若者の理解を深める。
3. 具体的な事例や研究実践を紹介しながら、発達の支援の在り方について議論する。

●研修趣旨

パフォーマンス心理学は、1970年代に貧困や人種差別によって発達を困難にされた若者への支援活動から生まれました。哲学者ニューマンと発達言語心理学者ホルツマンを中心として、ニューヨーク市における発達支援実践を通して発展したパフォーマンス心理学は、①心の営みを（直線的で因果論的ではなく）関係論的双方方向的に捉える視点と②発達を（社会的条件への単なる適応ではない）意味と生活の創造として捉える視点からなる特徴を持ちます。これらが貧困の問題やヤングケアラーなど、子ども・若者を取り巻く現在の日本の発達疎外の状況にも大いに参考となると考えます。①はウィトゲンシュタインの哲学批判に由来する視点で、概念や思考を対象指示の像（図式）から理解することの限界やそれがもたらす害を指摘します。②はヴィゴツキーに由来します。通常、発達は社会文化的条件への適応だとする機能主義・経験主義の立場をとりませんが、むしろ社会文化的条件そのものを集散的に創造・転換するプロセスも加味しないと、真の人間発達を捉えられないとする視点です。

本研修では、二つの視点を具体的な事例や研究実践を交えて紹介しながら、発達とは何か発達を支援するとはどういうことか、その意味を議論します。

●研修会コーディネーター

松田美登子（東京都立学校スクールカウンセラー）、梅宮れいか（福島学院大学）、西村優紀美（富山大学）、永井祐也（岐阜聖徳学院大学）寺本妙子（開智国際大学）

●当日のスケジュール

12:30～	入室可能
13:00～13:10	講師紹介と受講の諸注意
13:10～16:05	講義「若者が直面する社会的困難さをパフォーマンス心理学から支援する」及び質疑応答など（講師：茂呂雄二氏）
16:05～16:10	閉会の挨拶と諸連絡

●WEB研修会の参加条件

- ・2022年度までの会費が納入済みであること
※申込み前に「マイページ（<https://service.gakkai.ne.jp/solti-asp-member/mypage/JOCDP>）」で確認してください。
- ・WEB研修を受講する安定したインターネット環境が整っていること
- ・インターネットに繋がられるパソコンが利用できること
- ・次項の倫理的配慮事項を遵守できること

●WEB研修会における倫理的配慮

1. WEB研修会を受講できるのは、受講申込をした本人に限られます。本人の代わりに他人が受講してはいけません。
2. 講義や資料のリンク先のURLを他人に教えたり、SNSやブログなどで公開したりしてはいけません。
3. 講義を撮影、録画、録音、公開をしてはいけません。
4. 講義内容や配付資料をSNSやブログなどに公開してはいけません。
5. 配付資料の電子ファイルを他人に送信したり、コピーを他人に配付したりしてはいけません。

●WEB研修会の参加に関する諸注意

- ・WEB研修会では、パソコンで参加することを基本としています。スマホなどの携帯電話での参加はお避けください。
- ・本研修会に申し込む時のオンライン参加登録では、研修会当日に使用するパソコンのメールアドレスを記入してください。なお、携帯メールアドレスやOutlook.com（Hotmail）などのフリーメールは登録できません。
- ・WEB研修会は、Zoomを利用して行いますので、事前にZoomアプリをパソコンにインストールしておいてください。ZoomアプリやパソコンのOS・ブラウザ等のバージョンは最新版にアップデートしてご利用ください。
- ・Zoom利用環境を整えて、Zoomの使用方法や操作を習得した上でご参加ください。

研修会参加申込から参加までの流れ

2022年10月18日（火） 申込受付開始

- 臨床発達心理士認定運営機構ウェブサイトの資格更新研修会ページ (<https://www.jocdp.jp/qualifier/workshop-top/>) にある『資格更新全国研修会 WEB 申込はこちら』ボタンをクリックし、オンライン参加登録システムにアクセスします（下記の URL からアクセス可能です）。
- 会員 ID とパスワードでログインし、表示される手順に従ってオンライン参加登録を進めてください。申込後の申込み内容変更、確認も同ページより行えます。
- 参加申込を送信すると、入力されたメールアドレス宛てに申込内容を受信したことを知らせる「仮受付メール」が自動送信されます。本法人のドメイン@jocdp.jp からのメールが受信できるように設定してください。
- 「仮受付メール」が届かなかった場合は、申込みが正しく行われていないか、入力したメールアドレスが間違っているのでは、再度お申込みください。

※オンライン参加登録では、研修会当日に使用するパソコンのメールアドレスを記入してください。
なお、携帯メールアドレスや Outlook.com (Hotmail) などのフリーメールは登録できません。

オンライン参加登録システム

<https://service.gakkai.ne.jp/solti-asp-member/auth/apply/JOCDP>



2022年10月31日（月） 申込締切

- 申込者数が定員を超えた場合は抽選を行います。



2022年11月1日（火）以降 参加費支払方法通知（抽選結果通知）

- オンライン参加登録の際に入力されたメールアドレス宛てに、参加費支払方法を通知いたします。
- 指定の期日までに参加費をお支払いください。
- 参加費の入金締切日は **2022年11月13日(日)**です。
- 指定期日までに参加費のご入金が無い場合、申込は無効となり、研修会へはご参加いただけません。
- 指定期日以降の参加費のお支払いは一切受け付けません。



2022年11月中旬～下旬 参加連絡通知

- 参加費の入金を確認いたしましたら、オンライン参加登録の際に入力されたメールアドレス宛に「参加連絡通知」メールを送信いたします。参加連絡通知メールには、受講の要領や注意が書かれた「受講の手引き」が添付されています。事前に必ずこの手引きをお読みください。

※開催日 10 日前になってもメールが届かない場合は、本法人ウェブサイトお問い合わせフォームよりお問い合わせください。



2022年12月中旬 視聴ページの URL とパスワードの連絡

- 研修会の参加 (Zoom への入室)、資料のダウンロード、合言葉の回答と送信は、全て視聴ページから行います。視聴ページの URL、そして視聴ページにログインするためのユーザー名とパスワードを、研修会数日前に、参加登録で入力したメールアドレス宛にメールでお知らせします。



2022年12月18日（日） 研修会当日

- 視聴ページにある「Zoom へ参加する」のボタンを押して、研修会に参加します。



一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構
日本臨床発達心理士会 事務局
〒160-0023
東京都新宿区西新宿 6-20-12 山口ビル 8F
e-mail: shikaku@jocdp.jp
<https://www.jocdp.jp/>